

# ゆとみ

No.71

2023年  
10月25日発行

議会だより



## 目次

- コロナ禍でも過去最高の市税収入  
(令和4年度決算) ……P2~3
- 9月定例会のあらまし ……P4
- 議案等の賛否状況一覧 ……P5
- 委員会レポート ……P6~8
- 委員会視察 ……P9
- ズバリ聞きます!一般質問 ……P10~21
- おしらせ ……P22

# 世界へ羽ばたけ 弥富の文化

## 令和5年9月定例会概要

発行 ● 弥富市議会

編集 ● 議会広報編集特別委員会

〒498-8501 愛知県弥富市前ヶ須町南本田335番地

☎(0567)65-1111

FAX(0567)67-4011

# 最高の市税収入

## ～重点施策を着実に推進～

9月定例会で令和4年度決算を審査し、一般会計、特別会計ともに原案どおり認定しました。

令和4年度決算

9月定例会のあらまし

議案等の賛否状況一覧

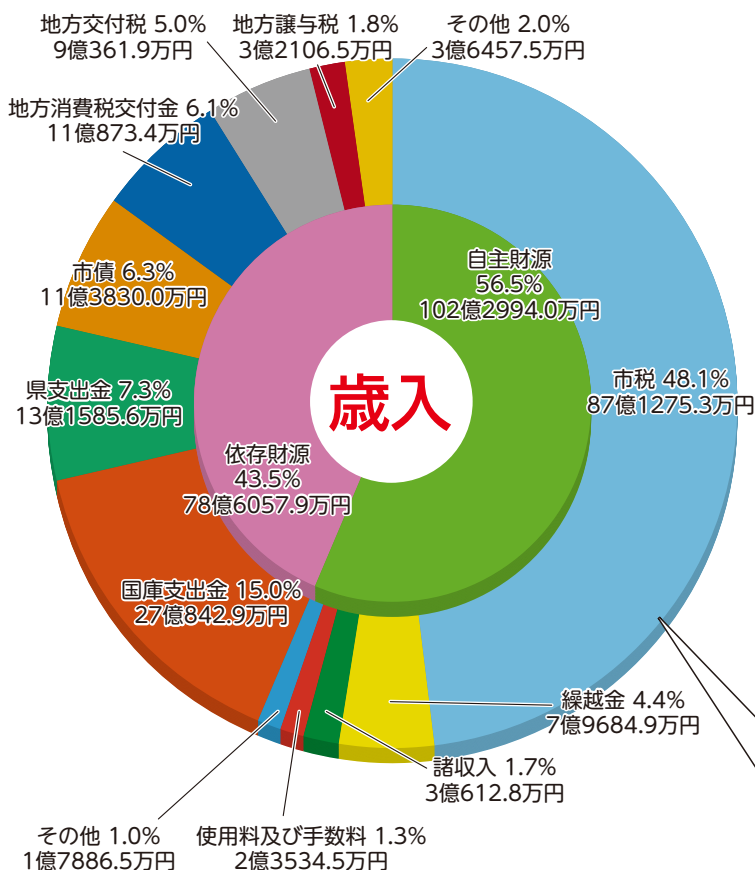
委員会レポート

行政視察受入報告・委員会視察

一般質問

おしらせ

### 一般会計の決算額



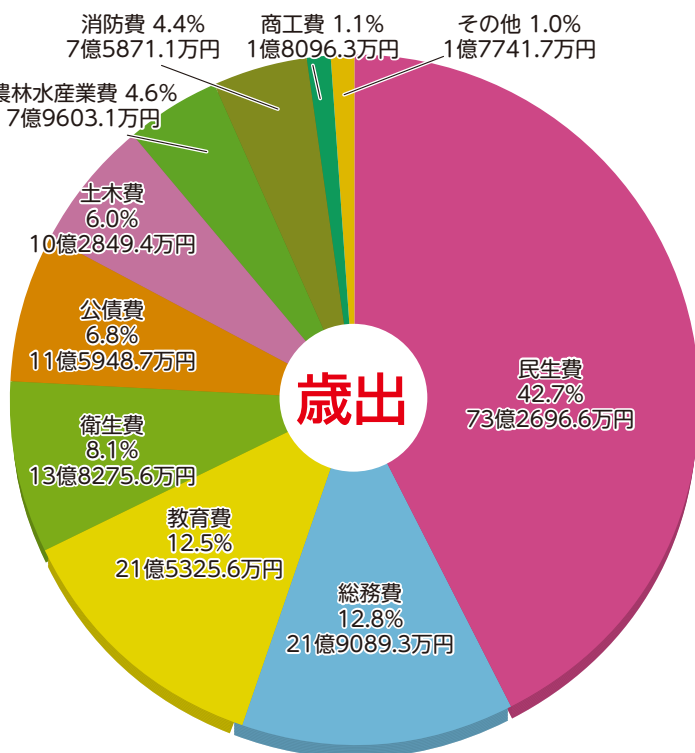
**歳入** では、市税総額は前年度に比べ3億2495万円、3.9%の増となりました。市税以外の主なものは地方消費税交付金11億873万円、国庫支出金27億843万円、県支出金1586万円が交付され、全体で対前年度比2.6%減、4億7497万円減となりました。

**歳入**  
**180億9051.9万円**

〈市税内訳〉  
 固定資産税 50億8438.9万円  
 市民税 31億6708.9万円  
 市たばこ税 3億3745.9万円  
 軽自動車税 1億2238.1万円  
 入湯税 143.5万円

**歳出**  
**171億5497.4万円**

**歳出** の主なものは、小学校管理運営事業（弥生小学校長寿命化改良工事）、土地取得事業（弥富駅北口駅前広場の用地買収）、協働のまちづくり推進事業（自治会支援金）、子ども医療助成事業（子どもの医療費自己負担分を全額助成）、海部南部水道企業団負担金事務などを実施しました。



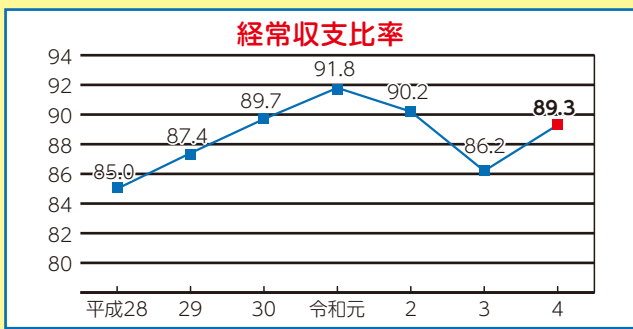
**決算**  
 総額は一般会計と特別会計を合わせて歳入266億1687万円、歳出255億4919万円となりました。



令和4年度  
決算

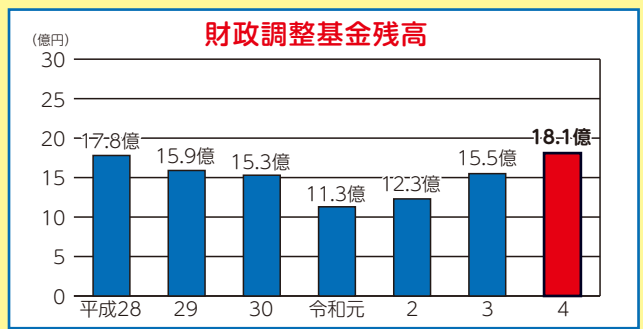
# コロナ禍でも過去

## 主な財政指数の推移



### 経常収支比率

財政構造の弾力性を判断する指標の一つであり、経常的経費に経常的な一般財源がどの程度充当されているかを示す。この比率が低いほど財政構造の弾力があり、80%を超える場合には、弾力性を失いつつあるとされる。

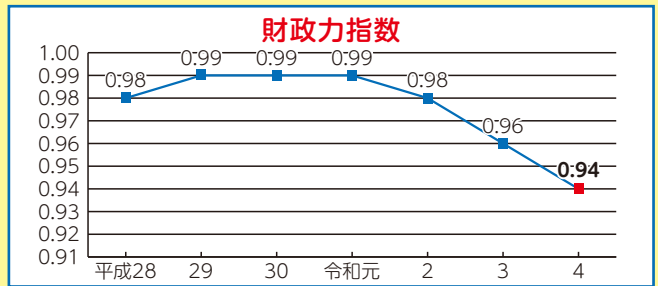


### 財政調整基金

地方公共団体の健全な財政運営を確保するために設置した積立金で、地方公共団体の貯金であり、経済事情の変動などによる減収、災害により生じる予期せぬ支出・減収を埋める時や緊急性の高い大規模な事業の経費に充てることとしている。

### 財政力指数

財政構造における財政力の強弱を判断するために用いられるものであり、地方公共団体が標準的な行政活動を行うのに最小限必要な財政需要に対する税を中心とした収入の割合を示し、この指数が「1」を超えるほど財政力が強く、財源に余裕があるとされる。



## 各会計の決算額と採決結果

会計名		歳入	歳出	採決
特別会計	土地取得	3億7138万円	3億7138万円	全員賛成(13)で認定
	国民健康保険	39億1619万円	38億7280万円	反対2:賛成11で認定
	後期高齢者医療	6億6645万円	6億6237万円	反対2:賛成11で認定
	介護保険	35億7232万円	34億8767万円	反対2:賛成11で認定
企業会計	下水道事業	収益的収支	9億5175万円	反対4:賛成9で認定
		資本的収支	7億9555万円	

この状況下において、JR・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化事業や、老朽化が進む公共施設の整備更新など今後の財政負担も益々厳しくなり、一層気を引き締めた財政運営が必要である。変化し続ける社会情勢や多様な行政課題に対し、経費削減による堅実な財政運営に引き続き取り組まなければならない。

下水道事業の状況については、下水道使用料の大きな伸びが期待できない状況にあり、引き続き一般会計からの補助金を充てた事業運営が必要である。

新型コロナウイルス感染症は「第5類」に引き下げられたが、コロナ禍の長期化やウクライナ情勢の悪化に伴うエネルギーや物価の高騰は、市民生活や経済活動に大きな影響を及ぼしている。

引き続き許さない状態であるため、継続的な改善と財政運営に取り組みたい。

本市の財政状況は、中長期的な財政運営を示す指標等からは、健全財政の範囲内であることが認められる。しかしながら経常収支比率は90%を切っているものの、依然として高い状況で推移し予断を許さない状態であるため、引き続き許さない状態であるため、継続的な改善と財政運営に取り組みたい。

令和4年度において、財政運営の健全化を判断する財政健全化判断比率は、実質赤字比率、凍結実質赤字比率とも赤字はなかったため算出されず、実質公債費比率は5.0%、将来負担比率は88.0%であり、いずれも早期健全基準内の数値となっている。

本市の財政状況は、中長期的な財政運営を示す指標等からは、健全財政の範囲内であることが認められる。しかしながら経常収支比率は90%を切っているものの、依然として高い状況で推移し予断を許さない状態であるため、継続的な改善と財政運営に取り組みたい。

### 令和4年度決算審査意見書

監査委員 佐藤 孝  
佐藤 高清

(抜粋)

# 9月定例会のあらまし

9月定例会は、8月24日から9月26日までの34日間の会期で開催されました。

初日には、固定資産評価審査委員会委員2件の選任、教育委員会委員の任命を全会一致で同意しました。

その他、「弥富市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について」、「弥富市工場立地法第4条の2第1項の規定に基づく準則を定める条例の制定について」など8議案と、「令和4年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定」など認定6件を、所管の委員会に付託、審査し、議案および認定は全て原案のとおり了承されました。

最終日には、付託された議案に対して、委員長より経過と結果が報告され、全ての議案を可決しました。また、議員より「国の私学助成の拡充に関する意見書の提出について」など発議3件が提出され、全会一致で可決しました。また、「議員派遣の件」について、行政視察4件が提出されました。

## 本会議初日



## 議案質疑



## 一般会計補正予算(第3号)

問 商工会補助金140万円の内容は。

答 近鉄弥富駅の南にある駅前ロータリーの噴水と時計塔を利用し、イルミネーションの装飾を実施する。

問 ポケットパークを始め駅前ロータリーと駅前周辺も含み近鉄と一緒にすることは。

答 一緒に行わない。

## 弥富市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について

問 マイナンバーカードを返納する人はいるのか、その理由は。

答 令和5年8月末現在、自主的にマイナンバーカードを返納した人は7人。健康保険証として利用することや、個人情報漏洩の不安などの意見があった。

## 弥富市工場立地法第4条の2第1項の規定に基づき準則を定める条例の制定について

問 どの地域が該当するか。

答 都市計画法第8条第1項第1号に規定する工業地域及び工業専用地域ならびに市街化調整区域が該当している。

問 緑地を保全することが困難になるのでは。

答 国の定める区域の区分ごとの基準内で、本市の準則を定めることで、企業には緑地の整備及び維持管理を適切に行ってもらおう。

## 令和4年度弥富市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

問 なぜこのような利益剰余金が発生したのか。

答 一般会計から毎年多くの補助金を出し事業を行っている。営業費用を差し引いた営業損失を補填することで、損益計算書の収支で約2800万円の当年度純利益が計上される収益的収支となっている。

## 本会議最終日



### 可決 議案第26、27号に対して

マイナンバーカードを前提とした改正に賛同はできない。

### 可決 認定第1号に対して

弥富駅自由通路事業予算が漫然と執行されている。予算決算での額の差が大きく、多くの余力が生じている。他の必要な事業を行うべき。

### 可決 認定第3、4、5号に対して

国保、後期高齢、介護保険制度は根本から見直すべき。

### 可決 認定第6号に対して

公共下水道は新規で増設を行わず、維持管理について長期的な視点で見直すべき。受益者負担の原則に大きく反し、汚水処理費用の赤字が解消されていない。

# 意見書の提出

◆定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出  
提出先【内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣】

◆国の私学助成の拡充に関する意見書の提出  
提出先【内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣】

◆愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出  
提出先【愛知県知事】

## 9月定例会 議案等の賛否状況一覧（8月24日議決）

議案番号	件名	議決結果	会 派 名														
			やとみ志政会	公明党	日本共産党	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	
			加藤克之	鈴木みどり	高橋八重典	堀岡敏喜	小久保照枝	那須英二	板倉克典	大原功	佐藤高清	三浦義光	平野広行	早川公二	江崎貴大	佐藤仁志	加藤明由
<b>市長提出議案</b>																	
同意第12号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
同意第13号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
同意第14号	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○

## 9月定例会 議案等の賛否状況一覧（9月26日議決）

議案番号	件名	議決結果	会 派 名														
			やとみ志政会	公明党	日本共産党	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派	
			加藤克之	鈴木みどり	高橋八重典	堀岡敏喜	小久保照枝	那須英二	板倉克典	大原功	佐藤高清	三浦義光	平野広行	早川公二	江崎貴大	佐藤仁志	加藤明由
<b>市長提出議案</b>																	
議案第26号	弥富市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	-	○	○	○	○
議案第27号	弥富市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	-	○	○	○	○
議案第28号	弥富市工場立地法第4条の2第1項の規定に基づく準則を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	△	△	欠	○	○	-	○	○	○	○
議案第29号	令和4年度弥富市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
議案第30号	令和5年度弥富市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
議案第31号	令和5年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
議案第32号	令和5年度弥富市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
議案第33号	令和5年度弥富市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
認定第1号	令和4年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	-	○	○	×	×
認定第2号	令和4年度弥富市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
認定第3号	令和4年度弥富市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	-	○	○	○	○
認定第4号	令和4年度弥富市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	-	○	○	○	○
認定第5号	令和4年度弥富市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	-	○	○	○	○
認定第6号	令和4年度弥富市下水道事業会計決算認定について	可決	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	-	○	○	×	×
<b>議員提出議案</b>																	
発議第2号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
発議第3号	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○
発議第4号	愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○

賛否状況 ○：賛成 ×：反対 △：採決時退席 -：議長は採決に加わらない 欠：欠席





# 予算決算委員会

予算決算委員会に付託された議案は10件。9月20日に開催し、審査を行いました。

## 議案

### ◆議案第30号

「令和5年度弥富市一般会計補正予算（第3号）」

臨時財政対策債が5660万円減額され予算現額は6240万円となった。普通交付税算定の際の財源不足額に対する臨時財政対策債の比率は、直近5年間でどの様に推移しているのか。

【答】 令和元年度22・76%、令和2年度32・84%、令和3年度71・86%、令和4年度24・13%、令和5年度10・61%である。

## 総務部 決算審査



### ◇決算全般について

【問】 実質収支比率が8・4%と高い理由は。

【答】 法人市民税、固定資産税、普通交付税の増加に起因する財政運営。

【問】 地方交付税の増加理由は。

【答】 基準財政需要額の増加によるもの。

【問】 基準財政需要額の増加要因は。

【答】 社会福祉費、地域振興費、下水道費の増加。

【問】 財政の弾力性を判断する経常収支比率は。

【答】 令和4年度89・3%で尾張西部6市において中位。

【問】 基金が大きく積み上がった要因は。

【答】 主な要因は、令和4年9月補正の普通交付税の増額2億3853万5千円、繰越金の増額2億8671万7千円、12月補正の名古屋西流通センター（株）有価証券売却収入1億1620万円など。

【問】 予算と決算で約10億円の乖離の要因は。

【答】 執行残の積み重ねによるもので、性質上前年度に繰越明許費を設定していた事業のため、減額補正がでないものもあり、乖離が生じる。

【問】 実質収支9億3500万円ほどの黒字の要因は。

【答】 法人市民税や家屋に係る固定資産税の増加に伴う市税の増加、臨時財政対策債償還率の減少による普通交付税の増加が主な要因。

【問】 義務的経費の増加理由、今後の見込みは。

【答】 人件費、扶助費、公債費が増加。今後も全体的に増加を見込んでいる。

【問】 法人市民税は今後も伸びると予想するか。

【答】 予測は難しいが、今後とも注視していく。

【問】 各課の職員数の増減理由は。

【答】 体制の強化や勤務形態の変更、職員の配置の見直しによるもの。

◇自主防災組織支援事業について

【問】 防災訓練の件数は増えているか。

【答】 令和3年度9件、令和4年度17件実施し、8件増加。

## 建設部 決算審査



### ◇農林水産業費について

【問】 前年度からの伸び率が、68・0%となっているが、特筆する減少項目は。

【答】 経営体育成支援事業補助金を始め、多面的機能支払事業の減少など。

◇農業振興事務事業について

【問】 共同防除事業補助金は、面積に対して増額されカメムシ防除への意識が高まっているか。更なる増額は。

【答】 制度に対し一定の周知がなされ、高まっている。増額は考えていない。



▲カメムシに食われた米

◇空家対策事業について

【問】 空き家対策事業の除却工事費の補助件数は。

【答】 4件。

◇自由通路等整備事業について

【問】 今後の予定は。

【答】 詳細設計を基に工事を進めていく。

# 委員会レポート

令和4年度決算

9月定例会のあらまし

議案等の賛否状況一覧

委員会レポート

行政視察受入報告・委員会視察

一般質問

お知らせ

# 委員会レポート

## 市民生活部 決算審査



◇不法投棄廃棄物回収委託料について

**問** 前年度と比較し、回収量と経費、件数は。

**答** 不法投棄回収量は、令和4年度9070kg、令和3年度1万1450kg。経費は、令和4年度379万円、令和3年度355万円。

巡回回数は、令和4年度190回、令和3年度185回。

◇ロコモニデイバス運行事業について

**問** 南部地域の急行便実証実験の結果及び評価は。

**答** 一日の乗車人数目標値80人に対して、達成率が5割程度だったため、公共交通活性化協議会で検討・評価の結果、急行便は導入しない。令和5年度は現状のまま運行。

**問** 今年度、東部及び北部ルートで説明会を行う予定は。

**答** 令和5年11月末まで、南部地域でデマンド型乗合送迎サービスの実証実験を行うっており、その検証・評価結果を踏まえ、各地区で

説明会を行うっていく予定。

◇協働のまちづくり推進事業・自治会支援金について

**問** 全自治会に対して支援金の交付はされたか。

**答** 区長・区長補助員へ相談しながら交付決定したので、市内の自治会へ交付できていると考える。

**問** どのように使用されたか。

**答** 自治会費等の全額または一部を減免、集会所等の改修、防犯カメラの設置などに活用したと報告された。

◇結婚活動支援事業について

**問** 開催回数、参加者数は。

**答** 令和4年度の開催回数は1回。

**問** 男女合わせて17人の参加で、3組のカップルが成立。

**問** 参加の傾向や課題は。

**答** 女性の参加者が集まらない傾向。  
女性参加者が興味を持つような企画や、どのように多くの人に周知させるかが課題。

## 健康福祉部 決算審査



◇単位老人クラブ支援事業について

**問** 令和3年度から4年度にかけて10クラブ激減している要因は。

**答** 会員の高齢化、福寿会への入会を希望しない、役員が重荷など。

**問** 支援金の減少に伴い、今後1クラブへの支援金増額やクラブ人数要件の緩和は。

**答** 福寿会連合会とも意見交換を行い、調整を図っていききたい。

◇地域生活支援事業・相談支援事業委託料について

**問** 増加傾向をどのように捉えるか。

**答** 精神障がい者からの相談が増加。

**問** 事業所からの相談は。

**答** 民間の相談支援事業所から業務委託の相談。  
**問** 相談後の検討は。

**答** 具体的な計画等の有無を確認し、障害者相談支援事業実施要綱を満たすことが可能か判断する。

◇保育所管理運営事業・おむつの回収業務について

**問** 利用者や保育士の反応はどうか。

**答** 保護者及び保育士の負担が軽減され、総体的に好評を得ているので、次年度以降も継続して実施していきたい。



▲おむつ回収ダストボックス

## 教育部 決算審査



◇スクールカウンセラー・教育相談事業について

**問** スクールカウンセラー報酬511万4500円は、年間1022時間9人となっているが、年間で児童生徒及び保護者の相談件数は。

**答** 令和4年度で、児童生徒から412件、保護者から321件。

**問** スクールカウンセラーの配備で問題が解決しているか検証は。

**答** 教職員と相談する時間がこれまで以上に持て、充実が図られている。

## 討論・採決



認定第1号、第3号、第4号、第5号、第6号に関して反対討論がありました。付託された議案は全て原案を了承しました。



## 行政視察受入報告

7月19日(水)茨城県つくばみらい市議会議会運営委員会が、本市の予算決算委員会の常任化について行政視察に来庁されました。議会運営副委員長による説明、質疑、意見交換の後、まちなか交流館1階ロビーの弥富金魚水族館と歴史民俗資料館を見学しました。今回、視察いただいた皆様の今後の活動に有意義なものとなれば幸いです。



7月19日(水)市議会議会運営委員の皆様へ  
本市議会運営委員会

# おいしい給食、いただきます!

日時:令和5年9月6日(水)  
場所:十四山西部小学校

十四山西部小学校での新米給食会に議会広報編集特別委員会として参加しました。今年のとれたての地元産新米を稲作農家の団体から寄贈していただき、食育の一環として市内全ての小中学校でいただきました。

本市では、伊勢湾台風で収穫直前の米が被害を受けたことから、台風シーズン前に収穫できる早場米が作られています。



児童代表の子からは、安全安心で美味しいお米が食べられることへの感謝の言葉が述べられました。

また、本市の学校給食は、自校調理で提供されています。調理後、短い時間で配膳できるため安全かつ適温で食べることができています。そのおかげもあり、市内の小学校中学校ともに、残菜量が極めて少なくなっています。

今後も子どもたちが安心して美味しい給食が食べられるように、食育環境の充実に議会としても取り組んでいきたいと思います。





ズバリ聞きます!!

# 一般質問

二次元コードを読み取っていただくと、各議員の一般質問が直接ご覧いただけます。ぜひご覧ください。

## || 市政を問う 12議員が登壇

一般質問は、議員が市政全般に関して、執行機関にその執行状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項などについて質問をすることをいいます。

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

### 一般質問事項

議員名	件名	頁	議員名	件名	頁
小久保照枝	①認知症と生きる希望社会を ②音声コードの普及を!	11	加藤克之	①今後の小学生と中学校編入は ②給食をエシカルに!	16
大原 功	①開示請求を聞く (未掲載とします。)		高橋八重典	①小規模校統廃合の進捗は ②地域の再構築も加味した統廃合を	17
那須英二	①現実的な避難想定を ②上下水道の市民負担軽減を	12	鈴木みどり	①地域スポーツの振興は	18
三浦義光	①激甚化する豪雨災害への対応は ②新しい学校生活に向けて	13	江崎貴大	①共助を強くする取組は ②地球温暖化が進む中での対策は	19
板倉克典	①介護保険第1段階の保険料免除を ②来期からの介護保険料値下げを	14	佐藤仁志	①問題を先送りしない予算と計画 ②罹災証明書発行の迅速性確保を	20
堀岡敏喜	①共生の街、弥富市を目指して ②重層的な支援の強化を!	15	加藤明由	①不便になりませんかJR弥富駅 ②農地とは雑種地とは課税制度は	21





小久保 照枝 議員  
公明党

# 問 認知症と生きる希望社会を

# 答 正しい理解で共生のまちに

**問** 認知症の相談窓口は。

**答** **健康福祉部長** 海南病院内に地域包括支援センターがあり、総合福祉センター内には北相談窓口がある。

**問** 現在の認知症サポート数と、今後の養成目標は。

**答** 令和4年度末現在で延べ6951人。毎年3000人の養成講座受講を見込む。

**問** 認知症予防促進の今後の方針と課題は。

**答** 元氣塾や脳若トレーニング、ふれあいサロンなど一般介護予防事業を実施。早期発見へのアプローチが進まないことが課題。

**問** 有償ボランティア活動を推進できないか。

**答** 情報収集を行い関係事業者とも情報共有を図っていく。

**問** 介護者支援の現状と今後の方針は。



▲弥富市地域包括支援センター

**答** 認知症カフェや認知症家族交流会「はっつさんかい」など開催。体制整備を引き続き行つ。

**問** あんしん見守り賠償責任保険、見守りシールの導入は。

**答** 見守りシールは、令和6年度からの導入に向けて検討。

**問** 市長総括を。

**答** **市長** 第9期介護保険事業計画・高齢者福祉計画の中で「認知症施策の推進」を掲げ取り組んでいく。

**問** 音声コードの普及を!

**答** 重要であり普及に努める

**問** 視覚障がい者用の情報・意思疎通支援用具の利用状況は。

**答** **健康福祉部長** 「情報・通信支援用具」が2件、「視覚障がい者用拡大読書器」が2件。

**問** 公的な通知を発送する場合の封筒に音声コードを掲載しては。

**答** 弥富市障がい者計画において、音声コードを導入する旨掲載し普及に努める。

**問** 水道使用量のお知らせの検針票に音声コードを掲載しては。

**答** **環境課長** 要望は海部南部水道企業団へ伝える。

**問** 防災ガイド、ハザードマップ作成時に音声コードを掲載しては。

**答** **防災課長** 「避難行動要支援者名簿」を活用してハザードエリアに該当する視覚障がい者世帯を調査したうえで、個別に説明するなど、対応を福祉部門と連携して行っていく。

**問** 市長総括を。

**答** **市長** 障がい者等が迅速かつ確に情報取得、利用ができるよう施策の推進に取り組む。



▲ユニボイス音声コード



# 問 現実的な避難想定を

## 答 防災会議委員の意見を集約する



### 那須 英二 議員 日本共産党弥富市議団

**問** 避難所、避難場所の基準が見直されたが、なぜか。

**答** (防災課長) 区分ごとに適切な避難高の目安として、基準水位が示された。

**問** これにより、どの施設が増えたのか。

**答** ほとんどで追加指定。

**問** 避難所が約1万5800㎡、緊急時避難場所が約3万4000㎡増加。

**問** 1人あたりの面積基準を以前の2㎡に戻す気はないか。

**答** 現時点で変更の予定はない。

**問** 浸水してしまった場合、最長どの程度過ごすことになるか。

**答** 基本的に長期的な滞在は考えていない。一概に何日と答えられない。

**問** 屋上避難でトイレ、日除け、防寒などの備えは。

**答** 各種非常持出品として、日頃から自助の観点で準備を。

**問** 緊急防災パックを弥富市の学校や保育所でも、備えては。

**答** (教育部長) 備蓄品等が配備されており、予定はない。



緊急防災パック

**問** 基準を見直すだけではなく、防災計画そのものを、現実的なものに見直す必要があると思うが、市長総括を。

**答** (市長) 今後も実態に沿った防災対策を実施するため、防災会議委員から意見を集約する。

**問** 上下水道の市民負担軽減を

**答** 安全で安定的な運営を行う

**問** 公共下水道事業と、農業集落排水事業の収益はいくらか。

**答** (下水道課長) 公共下水道事業1億9226万2千円。農業集落排水事業6967万9千円。

**問** 一般会計からの繰入れはいくらか。

**答** 公共下水道事業2億5600万円。農業集落排水事業1億9200万円。

**問** 支出はいくらか。

**答** 公共下水道事業3億9647万5千円。農業集落排水事業3億6610万1千円。

**問** 減価償却費は毎年、いくらほどの見込みか。

**答** 公共下水道事業では、令和6年度から令和12年度まで毎年約1200万円増加し、令和12年度で3億4189万5千円と見込む。

農業集落排水事業では、大きな増減はなく、令和12年

度で2億3335万6千円と見込む。

**問** 大型改修などが必要な場合は、どうしていくか。

**答** 公共下水道施設の改築は下水道ストックマネジメント支援制度を利用し、国費を充当し改築・更新を行う。

農業集落排水施設の改築は、各処理場の機能診断調査を行い、国費の農山漁村地域整備交付金を充当し、機能強化工事を行う。

図-1 一般家庭用水道料金比較 (φ13mm)

市町村	基本料金 (円)	従量料金 (円/立方メートル)
弥富市	1,000	1,000
佐賀市	1,000	1,000
大牟田市	1,000	1,000
久留米市	1,000	1,000
筑前市	1,000	1,000
福岡市	1,000	1,000
北九州市	1,000	1,000
熊本市	1,000	1,000
鹿児島市	1,000	1,000
那覇市	1,000	1,000

▲一般家庭用水道料金比較 (φ13mm)

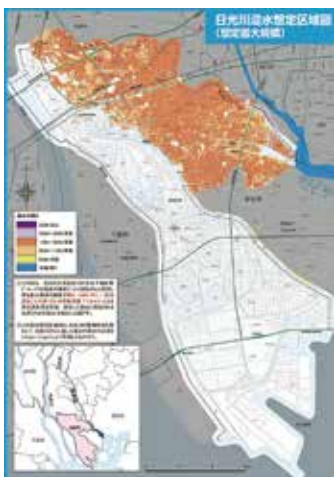
【その他の質問】  
保育所事務員の配置を



三浦 義光 議員  
無会派

# 問 激甚化する豪雨災害への対応は

# 答 浸水被害から犠牲者ゼロを目指す



▲弥富市ホームページより

**問** 気象庁は、顕著な大雨情報で早期の安全確保を呼びかけるが、市の避難情報の変化は。

**答** 総務部長 迅速に協議し、適切に避難情報を発令。

**問** 河川氾濫時の排水機場の対応は。

**答** 建設部長 壊滅的な大災害を避けるため、やむなく運転を停止せざるを得ないことがある。

**問** 早く正確な避難指示を伝えるには。

**答** 総務部長 同報無線をはじめ、ホームページ、アラートなどで伝達。

**問** ハザードマップを活用した、今年度の防災訓練実施状況は。

**答** 8月末で12地区が実施。出前講座は4地区。

**問** 弥生学区の緊急時避難場所収容率は。

**答** 113・4%。

**問** 新設された、前ヶ平地区の自動車整備専門学校への避難は。

**答** 楽荘団地の人口525人に対し、専門学校避難場所の収容人数は270人で、白鳥小学校と併用。

**問** 昨年度実施された「避難所運営」を踏まえ、今年度の防災ワークショップは。

**答** 「避難者の受入と対応」を実施。

**問** 市長総括を。

**答** 市長 排水能力の維持・増強のため、更新整備を行い内水氾濫の抑制に努める。

**問** 市内中学校の新制服は、選択制なのか。

**答** 学校教育課長 令和6年4月から、現在の制服に追加する形で導入。

**問** 教育委員会が考えるジェンダーとは。

**答** 教育長 多様性の理解を進め、差別や偏見の払拭について継続的、計画的に指導。

**問** 中学校プール授業の現状は。

**答** 学校教育課長 弥富中学校と弥富北中学校は、1年生のみが十四山中学校へ。十四山中学校は全学年が実施。

**問** 新しい学校生活に向けて

**答** 多様性が尊重される社会へ

**問** 今後の学校プール授業への考えは。

**答** 各小学校で水泳授業を行っていく。

**問** ラーケーション活動の導入は。

**答** 10月1日より導入。本年度は1日実施。

**問** 市長総括を。

**答** 市長 多様性が尊重され、認め合える社会の実現に向けた教育を引き続き行っていく。

※ラーケーション  
保護者の休みに併せた学校外での子どもの学習活動。



# 板倉 克典 議員

## 日本共産党弥富市議団



# 問 介護保険第1段階の保険料免除を

# 答 軽減措置は行っている

**問** 65歳以上で介護保険料を2年以上滞納している市民の人数は。

**答** (介護高齢課長) 62人。

**問** 介護保険料滞納に対し財産の差押さえをしているか。

**答** 差押え処分は行っていない。

**問** 介護保険料の滞納が2年以上の市民にとる措置とは。

**答** 未納期間に応じて介護保険サービスの利用者負担の割合を1割、2割の人は3割に、3割の人は4割に引き上げたり、サービス費等の支給が受けられなくなる措置を行う。

**問** その措置を受け入れて介護サービスを利用している市民は何人いるか。

**答** 自己負担割合の引き上げを行っている被保険者は4人。そのうち2人が介護保険サービスを利用。

**問** 生活保護を受給していない第1段階の市民は何人で、その合計の年間介護保険料の額はいくらか。

**答** 1146人で、年間保険料合計は2074万2600円。

**問** 生活保護を受給していない第1段階の市民の年間介護保険料額を免除する考えは。

**答** 低所得者保険料の軽減措置を行った上での保険料額なので、考えていない。

**問** 令和4年度末の介護保険支払準備基金の額は。

**答** (介護高齢課長) 2億6426万4769円。

**問** 令和2年度当時の介護保険特別会計の収支及び、介護保険支払準備基金の残高を考慮し、取り崩し可能な額を算定した。



<b>問</b>	来期からの介護保険料値下げを
<b>答</b>	算定をしっかりと行う



**問** 令和4年度末の介護保険支払準備基金の額は。

**答** (介護高齢課長) 2億6426万4769円。

**問** 第8期期間に取り崩すと答弁があった、1億700万円の金額の根拠は。

**答** 令和2年度当時の介護保険特別会計の収支及び、介護保険支払準備基金の残高を考慮し、取り崩し可能な額を算定した。

**問** 来年の春から始まる第9期の保険料は概算で出るか。

**答** 現時点では出ない。

**問** 介護保険支払準備基金を1億円程度は残す、という市独自の決め事があるのか。

**答** 取り決めはない。

**問** いざという時、財政安定化基金から貸付けを受けることについて見解は。

**答** 出来るだけ利用しないように介護保険料を算定する。

**問** 介護保険支払準備基金を3年一区切りの原則でほぼ使い切り、12段階を増やし、所得基準を上げ、来期、第9期からの介護保険料を値下げする考えは。

**答** (市長) 介護保険支払い準備基金の状況を踏まえ、保険料の所得段階の細分化も視野に入れ、第9期介護保険事業計画等策定委員会に諮りながら算定を行っていく。





堀岡 敏喜 議員  
公明党

# 問 共生の街、弥富市を目指して

## 答 誰一人取り残さない社会を目指す

○コロナ禍を経て更に深刻化した孤独・孤立問題。本年5月に孤独・孤立対策推進法が成立した。市はどうか認識し取り組んでいくのか以下を問う。

**問** 市の現状と認識は。

**答** (健康福祉部長) 関連する様々な施策を展開してきたが、今後は法の体系に基づき、基本理念を念頭に施策の推進が必要。

**問** 誰もがSOSを出しやすい環境づくり、問題の共有、周知についてどう取り組んでいくのか。

**答** 市ホームページに孤独・孤立ウェブサイトにへのリンクを掲載するなど周知を図っていく。

**問** 社会的孤立等の実態把握・見える化について対応は。

**答** 取組を周知するために、も実態調査の実施に向け検討する。

**問** 指標の作成・要因分析等調査研究の継続的な実施について認識は。

**答** 継続的な調査と指標等を設定し経年比較することで事業効果の分析が可能。

**問** 申請主義からの脱却等についての認識と対応は。

**答** 関係機関との連携が不可欠。地域協議会設置の時期も含め、課題を議論していく。

ご支援のお願い

支援をする

孤独は誰にでも起こり得るものです。

望まない孤独・孤立対策に取り組む支援団体を御紹介しています。

内閣官房 孤独・孤立対策担当室

あなたはひとりじゃない  
内閣官房 孤独・孤立対策担当室



**問** 支援者の育成・確保、サポートの認識は。

**答** (健康福祉部長) 市の単独よりも広域的に対応することでも成果が発揮される。

**問** 重層的支援体制整備事業の対応は。

**答** 地域福祉計画の策定に合わせ実施を計画。

**問** 重層的な支援の強化を!

**答** 重層的支援体制整備事業を計画

**問** 相談体制・居場所・アウトリーチ機能強化への対応は。

**答** 重層的支援体制整備事業の中で議論する。

**問** さらなる自殺対策の強化への対応は。

**答** 今年度、自殺対策ネットワーク会議を設置した。関係部署、機関、団体と協力し適切な支援に繋げる。

**問** ひきこもり支援充実への対応は。

**答** 健康推進課に総合相談窓口を設置。

**問** 個人情報取扱いの認識は。

**答** 法に基づく支援会議を設置する事で情報共有が可能。

**問** 市長の見解を。

**答** (市長) 来年度より2年間、地域福祉計画の策定と共に重層的支援体制事業の実施を計画し、包括的な相談支援体制を整備していく。

# 問 今後の小学生と中学校編入は

## 答 より良い教育環境の整備



### 加藤 克之 議員 やとみ志政会

**問** 市内小学生 令和6年度、7年度の新1年生入学予定者数は。

**答** 学校教育課長 令和6年度328人、7年度312人。

**問** ランドセルの代わりに、リュックサックを使用することは。

**答** 市長 本市では通学カバンの規定は設けていない。各家庭で考え、適切なかばんの選択を。

**問** 編入後の弥富中学校の生徒数は。

**答** 学校教育課長 729人。

**問** 編入される中学校の施設と整備は。

**答** 教室や職員室の改修工事を行う。

**問** 編入するまで部活動の対応は。

**答** 両校の合同練習は今後増える。

**問** 編入する中学校の閉校式を行う考えは。

**答** 令和7年3月修了式後に行う。

**問** 通学路の安全確保はどのような考えか。

**答** 生徒目線での意見を学校運営部会に提出し、再編後の通学路について対応。

**問** 教育長の見解は。

**答** 教育長 「一人一人が輝き、よく学び、心豊かにたくましい弥富の子」を目指す児童生徒像とし、生きる力を身に着けるため、より良い教育環境を整えていくよう進めていく。



▲十四山中学校

**問** 給食をエシカルに!

**答** 栄養教諭とも相談し実施予定

**問** 栄養士の配置対応は。

**答** 4人体制。

**問** 年1回小学校にエシカルの提供は。

**答** 本年度、小学校1校においてエシカル食材を使用した給食を提供する予定。

**問** 当日子ども達へのエシカル給食の説明は。

**答** 説明する予定。

※エシカル 「倫理的な」という意味で、全ては子どもたちの未来のための食材を使用するもの。

**問** 教育長の見解は。

**答** 教育長 すべての小中学校において自校給食を取り入れ栄養バランスの取れた豊かな食事を提供している。今後も安全・安心な学校給食を提供していく。

**問** 市長の見解は。

**答** 市長 心身の健全な発達の為、今後も安全安心な学校給食の提供に努めていく。

**問** 近隣市町村の取組状況は。

**答** あま市が人参、玉ねぎ、愛西市が蓮根を使用。他市町村は使用なし。





高橋 八重典 議員  
やとみ志政会

# 問 小規模校統廃合の進捗は

## 答 令和10年4月に再編校開校予定

○4小学校統廃合に伴う小学校再編整備方針（案）について以下を問う。

**問** 統廃合時期と再編校設置予定場所は。

**答** **〔教育部長〕** 令和10年4月、十四山西部小学校の位置。

**問** 該当地区市民に対する説明会の参加者数は。

**答** 235人。

**問** 4小学校区人口及び世帯数は。

**答** 1万690人、4320世帯。（令和5年9月1日現在）

**問** 説明会参加者は、4小学校区人口の何パーセントか。

**答** 約2・2%。

**問** この参加人数で良いとする認識は甘すぎるのでは。

**答** **〔教育長〕** 教育環境を考え、計画を進めていく。

**問** 執行者として市長の認識は。

**答** **〔市長〕** 教育長と同様。

**問** 4校の先生への聞き取りをなせないか。

**答** **〔教育部長〕** 各校長が取

りまとめ、集約して整備方針（案）に反映。

**問** 4校教職員間連携の前に教育委員会との連携が最優先では。

**答** **〔教育長〕** 教職員の意見を、最大限尊重して検討した。

**問** 住民の日常生活の犠牲から得ている南部地区の税収は。

**答** **〔総務部長〕** 伊勢湾岸自動車道付近の物流施設等が完成したため、固定資産税は増額した。

**問** この税収からすれば、再編校新設の意味は非常に高いのでは。

**答** **〔市長〕** 整備方針（案）で、魅力的な再編校になるよう、まとめている。



▲十四山西部小学校



▲十四山東部小学校



▲栄南小学校



▲大藤小学校

**問** 地域の再構築も加味した統廃合を

**答** 子ども達のことを優先に考える

**問** コミュニティや跡地利用は市の所管であり、整備計画等も同時に説明する責任があるのでは。

**答** **〔総務部長〕** 方針が固まり、説明できるようにしなければ報告する。

**問** 淡路市への市長視察で本市に参考になったことは。

**答** **〔市長〕** 閉校するに当たり、先を見据えた中で地域活性化に結びつけていく取組を、民間活力によって行っている。

**問** 小規模校統廃合の総括を。

**答** 子ども達のことを優先に考え、進めていくことが重要。

**問** 人口増加策の一つとして、再編校予定地周辺の市街化も理由づけに必要では。

**答** **〔建設部長〕** 市街化調整区域に定められており、編入は難しい。



# 問 地域スポーツの振興は

# 答 環境を整え推進していく



## 鈴木 みどり 議員 やとみ志政会

**問** 市民への運動の機会  
は。

**答**〔生涯学習課長〕 スポーツ大会の開催、関係団体の支援、施設の維持・管理などの取組を総合的に推進していく。

**問** 一般市民を対象とする  
スポーツ事業は。

**答** 合計27競技について、運営を市スポーツ協会に委託し市民大会として開催。その他、各種競技団体の主催として教室、講習会等、開催している。

**問** 小・中学校のスポーツ  
クラブの種類と指導者は。

**答**〔学校教育課長〕 小学校は行っていない。中学校の運動系の部活動は、野球、ソフトボール、バレーボール、バスケットボール、ハンドボール、サッカー、フットニス、卓球、剣道、柔道、なぎなた、陸上、ダンスがある。学校の教員2人が顧問となり指導している。外部の部活動指導員により指導を行っている部活動もある。



**問** 部活動の地域移行につ  
いて本市の取組は。

**答**〔教育部長〕 令和8年度に休日の部活動から段階的に地域移行することを目指し、学校関係者、地域スポーツ団体や芸術団体等と一緒に検討を進めている。

**問** 誰もが気軽にスポーツ  
を行える環境が整っている  
と思うか。

**答** 環境を整えていくことを総合計画に明確化しており、推進していく。

**問** スポーツ団体の活動補  
助事業、地域育成支援は。

**答** 支援を行うことで市民がスポーツや運動に親しむ環境を整え、スポーツ推進を図っていく。

**問** 地域部活動の実施に向  
けた本市の現状は。

**答** 6月にスポーツ少年団の指導者との意見交換会を開催し、積極的な意見を聞いた。

**問** 総合型地域スポーツ  
クラブの立ち位置は。

**答** 志向・レベルに併せて参加でき、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブと定義している。

**問** 将来の地域スポーツ  
は、学校クラブ活動の受け  
皿になるか。

**答** 関係者との検討・調整を進め、持続可能な体制を整えていく。

**問** 市長総括を。

**答**〔市長〕 市民がスポーツを個人又は家族、友人等と一緒に楽しむことは心身の健康づくりに役立ち、社会参画を促している。



江崎 貴大 議員  
無会派

# 問 共助を強くする取組は

## 答 繋がりが生まれる社会を目指す



**問** 孤独・孤立対策の担当部署は。

**答** (健康福祉部長) 福祉課が主体となり担当課と連携。

**問** 庁内連携体制は。

**答** 各課横断的な取組が必要。

**問** 来年5月の孤独・孤立対策強化月間に向けては。

**答** 市ホームページ等においてロゴマークを活用し周知を図る。

**問** 本市の社会資源リストの今後は。

**答** 情報の一元化、潜在的な地域資源の把握について協議していく。

**問** 二十歳の集いの実行委員との意見交換でどのような声を聴き、どのように捉えているのか。

**答** (市長) 「弥富は三つの鉄道があり利便性が高いから将来も住みたい」「南部は交通の便が悪く子育ても大変そう」。住みたいと思えるような施策を立案するために、重要な機会と考える。

**問** 高校や大学、専門学校に通う子への奨学金制度導入の考えは。

**答** (市民生活部長) 国の動向を注視する。

**問** 多様性と包摂性をどのように考慮しているのかも含め、市長の総括を。

**答** (市長) 相互に支え合い、人と人との「つながり」が生まれる社会を目指し、誰もが安心して暮らせる優しいまちづくりを推進していく。

**問** 地球温暖化が進む中での対策は

**答** 熱中症の情報を発信していく

**問** 本市の熱中症搬送者数は。

**答** (健康推進課長) 令和5年度8月末現在33件。

**問** 熱中症発症の要因分析は。

**答** 高齢者は体の反応が弱くなるため、自覚がない。エアコンを所有していない、適切に使用していないことも一因。

**問** 空調を利用しない高齢者への注意喚起など対策は。

**答** (介護高齢課長) ふれあいサロンや福寿会の活動時に、出張講座や、講話。緊急通報システムの利用者には、熱中症の注意喚起アナウンスが流れる。

**問** 熱中症予防のための休憩所の設定は。

**答** (環境課長) 冷房設備を有する施設を「クーリングシェルター」に指定する。

**問** 屋内運動施設の空調設備設置状況は。

**答** (教育部長) 運動を中心に行う施設には整備されていないが、多目的施設には整備。

**問** 学校体育館への空調設備設置の考えは。

**答** 学校体育館には設置する予定はない。

**問** 特別教室への空調設備設置の今後は。

**答** (学校教育課長) 優先順位を精査し対応。

**問** 市長の総括を。

**答** (市長) 熱中症は命に関わる場合もあり、広報、ホームページ等を活用し、情報を発信していく。



# 問題を先送りしない予算と計画

## 答 毎年評価・見直しを行っている



### 佐藤 仁志 議員 無会派

○予算編成について以下を問う。

問 予算編成スケジュールは。

答 総務部長 9月中旬に編成方針を发出。11月に事前説明。12月、1月に総務部長査定・市長査定。

問 事務事業評価等は、予算編成に生かされているか。

答 参考として活用。  
問 30年スパンでの財政見通しは。

答 作成の考えはない。毎年度、今後10年の財政予測を立てている。

○総合計画について以下を問う。

問 計画に財政的なタガが外れていないか。

答 総合計画に掲げる施策及び事業は、予算との連動

ができていない。

問 学校統廃合後のために

も「地域計画」の策定が必要では。

答 考えていない。

問 学区別に説明会として

「地区別タウンミーティング」を開催すべきでは。

答 考えていない。

問 進捗管理のための審議

会が必要では。

答 毎年度PDCAサイクルにより見直し・改善を加え、外部委員で構成する

「弥富市行政改革推進委員会」で進捗状況を報告し、意見を受ける。



▲名古屋市のホームページより

問 罹災証明書発行の迅速性確保を

答 県、市主催の研修を受講

○弥富市地域強靱化計画について以下を問う

問 西尾張市町村災害対策

連絡協議会の市町村間の協調・連携は。

答 防災課長 広域避難初

動対応訓練を図上で実施した。

問 社会福祉施設等への受

入体制の整備は。

答 福祉課長 福祉避難所

の確保に努めており、合計5か所指定。

問 応急仮設住宅建設候補

地の台帳整備は。

答 都市整備課長 毎年台帳の更新を行っている。

問 出火防止・初期消火・延焼防止対策は。

答 防災課長 消防団は、各種訓練の実施、全国火災

予防運動の際、サイレンの吹鳴や火の用心の懸垂幕掲

示を実施し、火災予防活動に努めている。

問 倒壊や火災の危険性のある空家等の対策は。

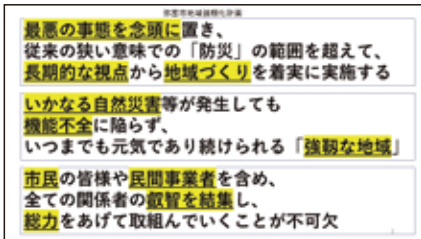
答 都市整備課長 令和2年度から、制度を創設し、

除却対策に取り組んでいる。

問 事前復旧・復興計画等の策定は。

答 都市整備課長 「愛知県震災復興都市計画の手引き」 「事前復興の取組に関するガイドライン(案)」

を基に進めている。



▲弥富市地域強靱化計画





加藤 明由 議員  
無会派

# 問 不便になりませんかJR弥富駅

## 答 駅周辺のまちづくりを推進する



▶ JR 蟹江駅

**問** 現構想は、誰の提案か。

**答**〔建設部長〕 都市計画マスタープランの中で重点施策。

**問** JR 蟹江駅は、橋上トイレの為に8800ℓの受水槽が設置されている、弥富駅も同じか。

**答** 受水槽の設置予定はない。

**問** 費用対効果が検討されていないと考えるが、JR主導ではないか。市長の見解を。

**答**〔市長〕 弥富駅周辺のまちづくりを推進し、少子高齢化社会に対応。



▶ JR 蟹江駅橋上駅舎

**問** 農地とは雑種地とは課税制度は  
**答** 固定資産評価基準に定めて行う

**問** 税法上の農地と雑種地の定義は。

**答**〔税務課長〕 農地は、耕作の用に供される土地。雑種地は、田、畑、宅地、池沼などいずれの地目に該当しない土地。

**問** 今年度固定資産税（土地）雑種地の課税額は。

**答** 約2億9700万円。

**問** 市街化区域内の農地・雑種地の課税単価は。

**答** 要件で異なるので算出できかねる。

**問** 農地はなぜ極端に安い課税か。

**答** 適切に評価し、課税している。

**問** 畑にシートを張った土地は農地なのか。

**答** 土地の状況に応じて、適切に課税している。

**問** 金魚のいない池の課税状況は。

**答** 土地の状況に応じて、適切に課税している。

**問** 荒れ放題の田んぼの課税状況は。

**答** 土地の状況に応じて、適切に課税している。

**問** 固定資産税は、現況課税が原則でないか。

**答** 固定資産評価基準に基づき、適切に課税。

**問** 畑にシートを張った土地は増加傾向だが実態は。

**答** 職員が適宜、市内を確認。

**問** 淡路市は雑種地を8段階に区分しているが、本市も実態に合わせた課税制度が必要では。

**答** 本市と地形が異なることから、補正の見直しは、考えていない。



# 傍聴のご案内とお願い

市議会は、令和5年6月定例会より、本会議（議場）、全員協議会及び各常任委員会（協議会室）を傍聴していただけます。また、下記のとおり運営しておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、全ての会議は、本庁舎1階、6階のモニターでもご覧いただけます。

本会議・全員協議会・常任委員会

○受付時間・場所

開始30分前より、本会議は本庁舎6階エレベーター前、本会議以外は5階事務局の傍聴受付にて、先着順で受付をいたします。

○現在の傍聴席数

本会議場は椅子席50席、車いす席2席、本会議場以外は10席

○入退室

本会議は途中でも可能。本会議以外は開会後の入場及び途中退場後の再入場はできません。

## 傍聴される方へ

☆議場内は静粛に願います。

①議場内での発言は、認められておりません。

②携帯電話等は、電源を切るか、マナーモードにすること。

☆傍聴席から議員席をのぞき込む行為は危険です。

☆手すりにもものを置かないでください。

☆消毒液による手指消毒にご協力ください。

☆マスクの着用は、各自のご判断でご協力ください。

市議会の模様は、後日  YouTube でもご覧いただけます。

## 12月定例会の開催日程(予定)

期日	日程	ケーブルテレビ中継 放映予定	インターネット 配信予定
11月24日(金)	本会議(議案説明など)	—	○
12月11日(月)	本会議(一般質問)	○	○
12日(火)	本会議(一般質問)	○	○
13日(水)	本会議(議案質疑)	—	○
15日(金)	総務建設委員会	—	○
18日(月)	厚生文教委員会	—	○
19日(火)	予算決算委員会	—	○
20日(水)	委員会予備日	—	○
22日(金)	本会議(委員長報告・討論・採決)	—	○

### ◆ケーブルテレビ中継

午前10時～会議終了まで(録画放映は当日午後7時～放映予定)

### ◆インターネット配信

開催後、おおよそ10日後より配信予定

※日程は、変更になる場合もありますのでご了承ください。

## 表紙の説明



令和5年9月9日、10日に中部国際空港セントレアにて【なぎなた】の演武が披露されました。

弥富市では、平成6年に開催された「わかしゃち国体」から35年に渡って、【なぎなた】がスポーツ文化として根付いています。

3年後に控える、愛知・名古屋で開催されるアジア競技大会2026を契機に、スポーツ振興を図っていききたいとの考えから、今回セントレアで多くの観光客や外国人に、【なぎなた】に触れ合う機会を作っていただきました。